

まほろば秦野通信

令和4年6月7日

タイトル	参加者募集 親子ひろしま訪問団 ～平和の大切さ、戦争の悲惨さを、自分の目で確かめ、感じる夏休み～
When (いつ)	親子ひろしま訪問団 : 8月5日(金曜日)～7日(日曜日) ※申し込み期限: 6月24日(金曜日)午後5時必着
Where (どこで)	広島平和記念公園ほか平和関連施設
Who (だれが)	市内在住の小学4年生～中学3年生とその保護者5組10人
What (なにを) Why (なぜ)	訪問団員として原爆被災地・広島へ行き、8月6日に開催される「広島市原爆死没者慰霊式及び平和祈念式」へ参列するとともに、平和記念資料館や原爆ドームなどの見学をしたり、語り部(被爆者)からの体験談を聞いたりして、戦争の悲惨さや平和、命の大切さへの理解を深めます。
How (どのように)	【費用】 中学生の親子 68,000円 小学生の親子 58,000円 【申し込み】 文化振興課・公民館・図書館・文化会館・こども館・市ホームページにある申込書に必要事項を記入し、6月24日(金曜日)午後5時までに、文化振興課に郵送または持参(ファクスでも可)応募者多数の場合は抽選。
過去の実績	戦後50年を迎えた平成7年にスタートし、今年で26回目。これまで240人の親子が現地を訪れ、自分の目で被爆地「ヒロシマ」を見聞し、平和や命の大切さを改めて考える機会となっています。 また、毎年、市立幼稚園及びこども園の園児や市民が平和への願いを込めて作成した千羽鶴を、団員が平和記念公園内の「原爆の子の像」に捧げることによって、市民の思いを「ヒロシマ」へ伝えていきます。
今後の取り組み	訪問団が体験した内容を「訪問の記録」としてまとめ、市内小中学校や公共施設に配布するとともに、8月13日(土)に秦野市文化会館で開催する「はだの平和の日のつどい」にて訪問団の活動報告を行います。
問い合わせ	文化振興課 文化交流担当: 高橋 電話: 0463-86-6309 ファクス: 0463-86-6563